

中野区シティプロモーション事業の実施結果等について

中野区シティプロモーションは、それまでの取組の検証結果や社会情勢を踏まえ、令和2年7月に「新型コロナウイルス感染症を乗り越える」をテーマに、区内事業者・団体、区民のつながりや絆づくりに焦点を当て、情報発信や取組の支援を行うことを基本とする事業に再構築した。これに基づく今年度の取組状況等を報告する。

1 ナカノミライブプロジェクトの実施

区内6事業者と中野区は、「中野を元気にする活動とそのPR」をテーマにワークショップを3回開催した。ワークショップには各事業者から若手社員の参加があり、2つの企画が実現することとなった。今月下旬から中野区のプロモーションの一環として、区及び参加事業者の広報媒体等により情報発信する。

(1) 参画事業者

関東バス株式会社、西武信用金庫、東日本旅客鉄道株式会社東京支社中野駅、三井住友信託銀行株式会社中野支店、株式会社矢野経済研究所、株式会社友和

(2) プロモーション企画

ア ランチマップ「なかの働きメシ」の発行

参加事業者の若手社員が日常的に利用する飲食店を特集したリーフレットを発行する。

イ プロモーション動画「中野の人ってどんな人？」の配信

日々の中野のまちや人と、区民生活に携わる6事業者の様子を、オリジナルソングに乗せて動画で紹介する。

2 シティプロモーション事業助成におけるクラウドファンディングの試行的実施

区は、シティプロモーション事業助成を実施しているところであるが、当事業のPRと区が助成した事業への応援気運を高めるとともに、今後のクラウドファンディング実施の参考とするため、ふるさと納税を活用したクラウドファンディングを試行的に実施した。

(1) 令和2年度シティプロモーション事業助成の実施状況

ア 助成決定事業 12 事業（今こそ中野を元気にする事業6、「中野大好きナカノさん」活用事業6）

イ 実施済事業 6 事業（今こそ中野を元気にする事業2、「中野大好きナカノさん」活用事業4）

ウ 実施中及び準備中の事業 6 事業（今こそ中野を元気にする事業4、「中野大好きナカノさん」活用事業2）

(2) 試行的に実施したクラウドファンディングの状況

ア 寄附の対象

令和2年度シティプロモーション事業助成の12事業のうち6事業(今こそ中野を元気にする事業)

イ 寄附の募集期間

令和2年12月18日から令和3年3月17日まで(90日間)

ウ 寄附実績

実績:655,000円(目標額:1,250,000円)達成率52.4%(令和3年3月1日現在)

3 補助的ツールによる情報発信等

シティプロモーションにおいて、区の広報としての情報発信のほか、補助的ツールとして「中野大好きナカノさん」を使用した情報発信等を行っている。(令和3年3月1日現在)

(1) 補助的SNSによる情報発信(Instagram、Twitter、Facebook)

投稿数243件 インプレッション1,494,808件

(2) 「中野大好きナカノさん」イメージ使用等

29件 【参考】関連商品18(累計27)

(3) 区民による情報発信を促進することを目的としたイベント等の実施

・「中野大好きナカノさん」貸出 49件

・「中野大好きナカノさん」ファンミーティングオンラインイベントの実施 参加者21名

(4) 区内事業者・団体と連携したイベント等の実施

・中野マルイ10周年イベント ・中野区町会連合会「なかのLOVERSウォーク」

・中野酒販協同組合販売会 ・中野区観光協会キッチンカー

4 その他(区と事業者・団体の協働による新型コロナウイルス感染症対策に関する情報発信)

・区内事業者や中野区医師会の協力により、感染症拡大防止ポスターを作成・掲示するとともに、動画を制作・配信した。

・コロナ対応支援事業一覧チラシ(7回発行)やインフルエンザ予防の無料接種啓発チラシをサミットストア区内5店舗などで配布した。

5 今後について

令和3年度のシティプロモーション事業助成は、対象事業を文化・芸術、子育て・教育に関するものに特化するとともに、ふるさと納税を活用したクラウドファンディングにより実施する。(3~4事業を想定)

想定スケジュール:助成事業募集(4月~6月)、助成事業審査・決定(6月)、クラウドファンディングの実施(7月~9月)、事業の実施(8月~3月)